



令和7年度

魚沼市立湯之谷中学校の教育

教育目標 正しい判断に立って、全力を尽くしてやり抜く生徒

<目指す生徒像>

- 「自分・相手・社会」のために主体的な「思考・判断・表現」ができる生徒
- 「訂正・修正・改善」を重ねて対話的に「励まし・鍛え・認め」合える生徒
- 「あこがれ・見通し・やりがい」から「知・徳・体」の深い学びへ至る生徒



知 夢や目標をもち、意欲的に学ぶ生徒

<目標>

- ① 「授業が分かる・だいたい分かる」と自覚する生徒が90%以上を目指します。
- ② 自主的な学習に継続的に取り組む生徒が80%以上を目指します。

<方策>

- 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実で、ワクワクとニコニコがあふれる授業づくり（「学びの技法」の習得と活用、ICTの活用）
- 学習習慣の定着に向けたAARサイクルの定着（セルフプロデュースタイムの活用、各教科・各学年の取組、いきいき健康づくり週間との連携）
- 進路意識の醸成（キャリア教育、大学・専門学校訪問、進路学習会等）



徳 自他を尊重し、思いやる生徒

<目標>

- ① 「お子さんが意欲的に中学校生活を送っている」と考える保護者が90%以上を目指します。
- ② WEBQU調査で「安心して自分らしさを発揮できる」生徒の割合が高い学級を目指します。
- ③ いじめを起こさない環境づくりを進め、いじめを見逃さないと共に、認知したいじめに適切に対応します。

<方策>

- 新・温かい学級づくりプランの着実な実践（多様な個性や学び方を認める集団づくり）
- 生徒会のキャンペーン活動（いじめ見逃しゼロスクール集会等）
- 道徳の授業・道徳的実践力の充実（「考え、議論する」道徳、人権教育、同和教育）
- WEBQU調査に基づいた個々の生徒への対応
- 自己肯定感の醸成及び社会性スキルの獲得（週の振り返り（湯友タイム）、アサーショントレーニング、体験活動、SST、CS活動へ参加等）



『温かい学級づくり』から『温かい学校づくり』の推進

- 多様性を認め、話し合い・学び合いをとおして、望ましい人格形成・人間関係づくりができる生徒の育成
- 「安心感」と「共感」をベースに、「自己肯定感」を育み、「自己決定感」を導く職員の支援体制の充実
- どの生徒も柔軟にリーダーやフォロワーとしての役割ができ、学級や学校の課題に向き合える環境の促進



魚沼市

人と四季がかがやく雪のくに

自ら考え、自ら学ぶ

創造力にあふれた人間性豊かでたくましい子ども



体 健康を増進し、体を鍛える生徒

<目標>

- ① 新体力テストの体力合計点（Tスコア）で全学年の数値が上回ることを目指します。
- ② 生活習慣アンケート 10項目中5項目以上で肯定評価90%以上を目指します。
- ③ 意欲的に体育授業や体育行事・活動に取り組む生徒が80%以上を目指します。

<方策>

- 体育授業および体育的行事（体育祭、マラソン大会等）の充実
- いきいき健康づくり週間の推進（睡眠を中心とした生活習慣の改善）
- 健康教育の推進（こころの健康、性等の授業および講演会）
- 生徒による啓発活動（各種キャンペーン）

